

2月定例会議 初日質疑

初日に上程された議案について、会派を代表し私が質疑を行いました。



質疑動画

議第52号 令和3年度滋賀県一般会計補正予算(第14号)について

2月定例会議 一般質問

一般質問では、次の2問について質問を行いました。



質問動画

●新型コロナウイルス感染拡大防止システム「もしサポ滋賀」の運用状況について

●ここクーポンの情報漏洩の調査とクレジットカードの不正利用について

議第73号 令和3年度滋賀県一般会計補正予算(第16号)について

ここクーポンの情報漏洩について、私が判明したため、改めて会派を代表し私が質疑を行いました。



質疑動画

Q 知事 リットカード決済サービス会社であるメタップスペイメント社への不正アクセスによる情報流出事案については、令和4年1月中旬頃から県に問い合わせ等が入り始めたため、委託先であるJTBに対し調査を指示したところ



Q 知事 令和3年度滋賀県一般会計予算の繰越明許費について支出状況等に関する調書に、中小企業支援事業普及費5,244万円の繰越理由として、「プレミアム付き商品券による小売・サービス事業者等応援業務の施工に時日を要したため」と記載されている。これは「ここクーポン」の事業予算の繰越明許費であると思われるが、「施工に時日を要した」という経緯について説明を求める。



質疑動画

です。その後、1月24日に委託先より不正アクセスによる情報漏洩の可能性が高い事象が判明したとの報告があったことから、翌25日に「ここクーポン」でのクレジットカード決済を停止しました。2月28日には、第三者機関の調査結果が公表され、「ここクーポン」をクレジットカードで購入された全ての利用者のクレジットカード情報に流出の可能性を否定できることなどが判明したところです。

本事案に対応するため、既存コールセンター延長や新たなコールセンターの設置を行うとともに、クレジットカード利用者には、個別メールや専用アプリ、さらには、テレビスポットCMやLINEメッセージ配信なども活用しながら、できる限りの方法でクレジット利用明細のご確認やカードの再発行について広報・周知に努めているところです。

事態収束に向けて、引き続き対応が必要であると認識しており、委託先に対しても、令和4年度も必要な対応を求めて行なうとするものです。

Q 知事 コールセンターへの問い合わせ状況について。

A 知事 メタップスペイメント社が調査結果を公表した2月28日以降、3月10日までの間に専用相談窓口等には、約3,000件のお問い合わせがありました。

現在では、1日40件程度となっているとのことです。今回の事案に関する説明や、カードの再発行手続き等について問い合わせがあり、案内しているところです。

Q 知事 事業者への委託料について今年度いくら支払いするのか。

A 知事 事業の委託料1億8,997万7,700円のうち、1億3,753万8,560円を支払う予定です。

Q 知事 事業者への委託料について今年度いくら支払いするのか。